

# 工事成績採点の考查項目別運用表

土木工事編

(令和4年6月版)

令和 年度

---

塩尻市

(総括表)

# 工事成績評定書

令和4年6月版

監督職員	検査立会者	検査担当職員

工事担当課の課長	工事担当部の部長

担当課	

年度	令和	年度	工事場所
工事名			
請負者名		請負金額	円
契約年月日			
工期	~		

しゅん工届提出日	
検査年月日	
手直し完成年月日	
再検査年月日	
工事業種	

考査項目	細別	監督職員					検査立会者					検査担当職員					項目別計	
		氏名		氏名			氏名					氏名						
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0											2.9	
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0											2.9	
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0							+5.0		+2.5	0	-7.5	-15.0
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15.0					9.4
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15.0					6.1
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0											6.2	
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0							+10.0	+7.5	+5.0	0	-10.0	-20.0
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0							+15.0	+12.0	+7.5	0	-12.5	-25.0
	III. 出来ばえ												+5.0	+2.5	0	-5.0		6.5
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応						0										3.3	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	※2	0														2.9	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0						3.2	
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		0.0 点					0.0 点					0.0 点					65.0	
評定点 (65点±加減点合計) ①		① 65.0 点		② 65.0 点					③ 65.0 点									
評定点計		65 点		= ①×0.4 + ②×0.2 + ③×0.4 = 26.0 + 13.0 + 26.0 = 65.0														
7. 法令遵守等	※5			点														
評定点合計	※6	65 点		= 評定点計 - 法令順守等														
8. 総合評価 技術提案	技術提案履行確認			履行 不履行 対象外														
所見 ※4		(監督職員)					(検査立会者)					(検査職員)						

※1 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件（構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等）に対して適切に対応したことを評価する項目である。

評価に際しては、監督職員からの報告を受けて検査立会者が評価するものとする。

※2 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。

※3 4.、5.、6.、は加点評価のみとする。また、法令遵守は、減点評価のみとする。

※4 所見は必ず記載する。

※5 法令遵守等の評価は、検査立会者が行う。

※6 評定合計は、四捨五入により整数とする。

# 細目別評定点採点表

工事名 :

考查項目	細別	①監督職員	②検査立会者	③検査担当職員	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I. 施工体制一般	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			2.9点 3.3点	4.5%
	II. 配置技術者	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			2.9点 4.1点	
2. 施工状況	I. 施工管理	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点		$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	9.4点 13.0点	14.5%
	II. 工程管理	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点	$0 \times 0.2 + 3.2 =$ 3.2点		6.1点 8.1点	
	III. 安全対策	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点	$0 \times 0.2 + 3.3 =$ 3.3点		6.2点 8.8点	
	IV. 対外関係	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			2.9点 3.7点	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	$0 \times 0.4 + 2.8 =$ 2.8点		$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	9.3点 14.9点	14.3%
	II. 品質	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点		$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	9.4点 17.4点	
	III. 出来ばえ			$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	6.5点 8.5点	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応		$0 \times 0.2 + 3.3 =$ 3.3点		3.3点 7.3点	5.1%
5. 創意工夫	I. 創意工夫	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			2.9点 5.7点	4.5%
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		$0 \times 0.2 + 3.2 =$ 3.2点		3.2点 5.2点	4.9%
7. 法令遵守等			$\times 1.0 =$			
評定点合計					65.0点 100.0点	
8. 総合評価 技術提案	技術提案履行確認		履行 不履行 対象外			

$$\text{細目別評定点} = (①+②+③)$$

※ 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

※ 総合評価技術提案は、技術提案の履行が確認できない場合は、『不履行』を選択する。

## 考査項目別運用表(土木)

工事名 :

(監督職員)

項目	細別	a 適切である(90%以上)	b ほぼ適切である(80%~90%未満)	c 他の評価に該当しない(80%未満)	d やや不適切である	e 不適切である
1	I 施工体制一般	評価 対象項目 ※ <span style="color:red;">レ</span> は全ての工事を対象 ↓ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。						
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。						
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。						
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。						
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。						
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]						
※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。  <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・ d  <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・ e						
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</span>						

監督職員

1	II 配 置 技 術 者  施 行 体 制  現 場 代 理 人 等	a	b	c	d	e
		適切である(90%以上)	ほぼ適切である(80%~90%未満)	他の評価に該当しない(80%未満)	やや不適切である	不適切である
		評価 対象項目 ※レは全ての工事を対象 ↓ ↓ 《全体を評価する項目》				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。				
		《現場代理人を評価する項目》				
		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。				
		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。				
		《監理（主任）技術者を評価する項目》				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 事前協議を踏まえ、共通仕様書及び諸基準に基づき書類を適切に作成し、整理している。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ] ]				
						評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 66.7%
		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば····· d				
		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば····· e				

## 考査項目別運用表（土木）

(監督職員)

項目	細別	a	b	c	d	e
2	I 施工状況 施工管理	適切である(90%以上)  評価 評価対象項目 ※赤は全ての工事を対象 ↓ ☑ <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。	ほぼ適切である(80%~90%未満)  ☑ <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 ☑ <input checked="" type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 ☑ <input checked="" type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 ☑ <input checked="" type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 ☑ <input checked="" type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 □ <input checked="" type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 □ <input checked="" type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 □ <input checked="" type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 ☑ <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 □ <input checked="" type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 □ <input checked="" type="checkbox"/> その他（理由） [ ] ]	他の評価に該当しない(80%未満)  評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 77.8%	やや不適切である  □ <input checked="" type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば……d	不適切である  □ <input checked="" type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば……e

2	II	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である
	施工状況	評価 対象項目 ※レは全ての工事を対象 ↓ ↓ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。				
	工程管理	<input checked="" type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施工工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input checked="" type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ] ]				
						評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 71.4%
		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・d				
		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・e				

監督職員

## 考査項目別運用表（土木）

(監督職員)

施工状況 安全対策	Ⅲ	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
評価 評価対象項目 ※レは全ての工事を対象						
		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回／月以上行っている。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日／月以上実施している。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。				
		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ] ]				
評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 71.4%						
		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。				
		上記に該当していれば・・・・・ d				
		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。				
		上記に該当していれば・・・・・ e				

監督職員

施工状況	IV 対外関係	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である
		評価 対象項目 ※レは全ての工事を対象				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。				
		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。				
		<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
		※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 66.7%</div>				
		<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば……d				
		<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば……e				

監督職員

## 考査項目別運用表（土木）

(監督職員)

項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形 土木工事	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input checked="" type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		<p>□をチェックする。</p> <p>※ ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。</li> <li>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</li> <li>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。</li> <li>④ 出来形管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。</li> </ul>				
	□ 機械設備工事	a 適切である (80%以上)	b ほぼ適切である (60%以上80%未満)	c 他の評価に該当しない (60%未満)	d 改善指示を行った	e 改造請求を行った
		<p>評価 評価対象項目 ※レは全ての工事を対象</p> <p>↓ <input checked="" type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足がない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 分解整備における既存部品等の摩耗、損傷等について整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を明確に記録している場合は評価「レ」する。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由) [ ]</p>				
		<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記に該当していれば……d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。</p> <p>上記に該当していれば……e</p>				

監督職員

	□ 電気設備工事 ・ 通信設備工事 ・ 受変電設備工事 ・ その他	a 適切である (80%以上)	b ほぼ適切である (60%以上80%未満)	c 他の評価に該当しない (60%未満)	d 改善指示を行った	e 改造請求を行った
		評価 評価対象項目 ※レは全ての工事を対象 ↓ □ □ 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。 □ □ 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 □ □ 不可視部分の出来形を写真撮影している。 □ □ 設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 □ □ 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 □ □ 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。 □ □ 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。 □ ✓ 測定機器のキャリブレーションを定期的に実施している。 □ ✓ 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている ✓ ✓ 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の使用を満足していることが確認できる。 ✓ ✓ 社内の管理基準に基づき管理している。 □ □ その他 （理由） [ ]				
		□ 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。				
		上記に該当していれば・・・・・・d				
		□ 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。				
		上記に該当していれば・・・・・・e				

監督職員

## 考査項目別運用表（土木）

( 監督職員 )

項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形	II 品質 土木工事	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input checked="" type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。  ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。  ① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工程施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 品質管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
※ ばらつきの判断は別紙-4参照。						
		a	b	c	d	e
		適切である (80%以上)	ほぼ適切である (60%以上80%未満)	他の評価に該当しない (60%未満)	改善指示を行った	改造請求を行った
※上記欄によらずに当該欄で評価	□ 機械設備工事	評価 評価対象項目 ※ <input checked="" type="checkbox"/> は全ての工事を対象 ↓ ↓ <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）の内容が設計図書の使用を満足している。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規定値を満足している。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設している。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいように工夫している。	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。<確認資料：試験成績書>	
		<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。				

監督職員

- 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。
- 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。
- 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。
- 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。
- その他 (理由) [ ]

評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 22.2%

- 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。

上記に該当していれば・・・・d

- 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。

上記に該当していれば・・・・e

工種	a	b	c	d	e
<input type="checkbox"/>	適切である (80%以上)	ほぼ適切である (60%以上80%未満)	他の評価に該当しない (60%未満)	改善指示を行った	改造請求を行った
電気設備工事 ・ 通信設備工事 ・ 受変電設備工事 ・ その他  ※上記欄によらずに当該欄で評価	<p>評価 対象項目 ※<span style="color:red">レ</span>は全ての工事を対象</p> <p>↓  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の使用を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取換え作業が容易にできるよう工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ] ]</p>	<p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</p>			
	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。				
	上記に該当していれば・・・・・・d				
	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。				
	上記に該当していれば・・・・・・e				

監督職員

## 考査項目別運用表（土木）

(監督職員)

項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3	II 品質 出来形及び出来ばえ	□ 維持・修繕工事  ※上記欄によらずに当該欄で評価	適切である (6項目以上)	ほぼ適切である (4~5項目)	他の評価に該当しない (4項目未満)	改善指示を行った	改造請求を行った
			<input type="checkbox"/> 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。				
			<input type="checkbox"/> 理由 [ ] <input type="checkbox"/> 理由 [ ] <input type="checkbox"/> 理由 [ ] <input type="checkbox"/> 理由 [ ]				
			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d				
			<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 上記に該当していれば・・・・・・e				

### 考査項目別運用表（土木）

( 監督職員 )

- (該当技術数： ) NETIS登録技術のうち、事後評価実施済技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。※本項目は2点の加点とする。
- (該当技術数： ) NETIS登録技術のうち、事後評価実施済技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。※本項目は1点の加点とする。

※ ここで「有用とされる技術」とは、「公共工事等における新技術活用システム」実施要領で定める「有用とされる技術」をいう。

※ 複数の技術の評価にあたっては、活用した技術数に応じ複数の評価項目を選択することを可能とするが、最大3点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、該当技術数に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを評価の点数とするが、この場合も最大3点の加点とする。

#### 【品質】

- 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。
- コンクリートの材料、打撲、養生に関する工夫。
- 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。
- 配筋、溶接作業等に関する工夫。

#### 【安全衛生】

- 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。  
※本項目は2点の加点とする。
- 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。  
(落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)
- 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。
- 現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。
- 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。
- 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。
- 厳しい作業環境の改善に関する工夫。
- 環境保全に関する工夫。

記述評価  「し」を付した評価内容を詳細記述	評点 〇点	【創意工夫の詳細評価】 工夫の内容及び具体的内容を記載（必要に応じて別葉とすること）
※1項目1点または2点とし最大7点の加点評価		

## 考査項目別運用表（土木）

工事名：

( 検査立会者 )

施工状況 工程管理	II	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
<p>評価対象項目 ↓</p> <p><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行つたことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 週休2日を確保する工程計画を立て、実現した。←</p> <p><input type="checkbox"/> 週休2日を確保する工程計画を立て、完全週休2日を実現した。（※完全週休2日を実現した場合は前項目と合わせてチェックする。）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行い、□にチェック。</p>						
安全対策	III	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
<p>評価対象項目 ↓</p> <p><input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行い、□にチェック。</p>						

検査立会者

## 考査項目別運用表（土木）

(検査立会者)

工事特性等への対応	I 構造物の特殊性への対応	II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	III 厳しい自然・地盤条件への対応	IV 長期工事における安全確保への対応	V 週休2日への取組み
					○ 点
	I 構造物の特殊性への対応	○ 点	○ 点	○ 点	○ 点
	II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	○ 点	○ 点	○ 点	○ 点
	III 厳しい自然・地盤条件への対応	○ 点	○ 点	○ 点	○ 点
	IV 長期工事における安全確保への対応	○ 点	○ 点	○ 点	○ 点
					合計点数 ○ 点

※1 工事特性は、最大20点の加算となります。  
 ※2 監督職員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。  
 ※3 評価にあたっては、監督職員等の意見も参考にする。

項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
	I 構造物の特殊性への対応	<p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他 理由 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 40px; margin-top: 5px;"></div></p>	<p><b>(1.について)</b>      切土の土工量：20万m<sup>3</sup>以上、盛土の土工量：15万m<sup>3</sup>以上、      護岸・築堤の平均高さ：10m以上、トンネル（シールド）の直径：8m以上、ダム用水門の設計水深：25m以上、      横門又は横管の内空断面積：15m<sup>2</sup>以上、揚排水機場の吐出管径：2,000mm以上、      堀又は水門の最大径間長：25m以上、堀又は水門の径間数：3径間以上、堀又は水門の扉体面積：50m<sup>2</sup>/門以上、      トンネル（開削工法）の開削深さ：20m以上、トンネル（NATM）の内空平均面積：100m<sup>2</sup>以上、      トンネル（沈埋工法）の内空平均面積：300m<sup>2</sup>以上、      海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深：10m以上、      地滑り防止工：幅100m以上かつ法長150m以上、      漆淲工の漆淲土量：100万m<sup>3</sup>以上、流路工の計画高水流量：500m<sup>3</sup>以上、      砂防ダムの堤高：15m以上、ダムの堤高：150m以上、転流トンネルの流下能力：400m<sup>3</sup>/s以上、      橋梁下部工の高さ：30m以上、橋梁上部工の最大支間長：100m以上</p> <p><b>(2.について)</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。</li> <li>鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。</li> <li>供用中の道路トンネルの拡幅工事。</li> </ul> </p> <p><b>(3.について)</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。</li> <li>その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。</li> <li>地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。</li> </ul> </p>

II	<p>II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6.周辺住民等に対する騒音、振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 8.緊急時に対応が特に必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9.施工箇所が広範囲にわたる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 10.その他 理由： <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div></p>	<p>(4.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。</li> <li>・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。</li> <li>・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。</li> </ul> <p>(5.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。</li> <li>・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事。</li> <li>・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。</li> </ul> <p>(6.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地での夜間工事。</li> <li>・D I D地区での工事。</li> </ul> <p>(7.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。</li> <li>・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。</li> <li>・工事期間中の大半にわたって、交通解放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。</li> </ul> <p>(8.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の作業があり、その作業のすべてに対応した工事。</li> </ul> <p>(9.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業現場が広範囲に分布している工事。</li> </ul> <p>(10.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。</li> <li>・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。</li> </ul>
----	--	---

## 考査項目別運用表（土木）

(検査立会者)

項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
	III	<p>III 厳しい自然へ・地盤条件への対応</p> <p>□ 11.特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p>□ 12.雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p>□ 13.急峻な地形および土石流危険渓流内の工事</p> <p>□ 14.動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p>□ 15.その他 理由： <input type="text"/></p> <p>※ 上記の対応事項に1つ以上レ点がつけば4点の加点とする。</p>	<p>(11.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。</li> <li>支持地盤の形状が複雑なため、深基礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。</li> <li>施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを、的確に把握する必要が生じた工事。</li> </ul> <p>(12.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海岸又は河川区域内のため、設計書で形状する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</li> <li>潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。</li> </ul> <p>(13.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事（法面工は除く）。</li> <li>斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。</li> <li>土石流危険渓流に指定された区域内における工事。</li> </ul> <p>(14.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。</li> </ul> <p>(15.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。</li> <li>その他、災害等における臨機の措置のうち、特に評価すべき事項が認められる工事。</li> </ul>
	IV	<p>IV 長期工事における安全確保への対応</p> <p>□ 16.12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事 (全面一時中止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く。</p> <p>□ 17.その他 理由： <input type="text"/></p> <p>※ 上記の対応事項に1つ以上レ点がつけば6点の加点とする。</p>	<div style="background-color: yellow; padding: 10px; border: 1px solid black; width: fit-content; margin: auto;">週休2日実施の評価項目</div>
	V	<p>V 週休2日への取組み</p> <p>□ 18.週休2日を確保する工程計画を立て、週休2日を実施した。（3点）</p> <p>□ 19.週休2日を確保する工程計画を立て、完全週休2日を実施した。（3点） ※完全週休2日を実現した場合は前項目と合わせてチェックする。</p>	

( 検査立会者 )

6 社会性等 地域への貢献等	I	a	a'	b	b'	c
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない
<p>評価対象項目</p> <p>↓</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 週休2日を確保するために特筆すべき取組みを行った。（道路利用者・地域住民等への周知説明、下請会社等との調整）</p> <p><input type="checkbox"/> その他      理由 : <input type="text"/></p>						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">週休2日実施の評価項目</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, a', b, b', c評価を行い、□にチェック。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <p>工事しゅん工書類の簡素化のため、必要以上の書類作成を理由に加点評価しない。 簡素化の観点から、社会性等の実施状況の受付は、1工事につき8項目を上限とする。</p> </div>						

検査立会者

## 考査項目別運用表（土木）

(検査立会者)

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
	措置内容	点数
7 法令遵守等	<input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上	-20点
	<input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上、3ヶ月未満	-15点
	<input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上、2ヶ月未満	-13点
	<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上、1ヶ月未満	-10点
	<input type="checkbox"/> 5.文書注意	-8点
	<input type="checkbox"/> 6.口頭注意	-5点
	<input type="checkbox"/> 7.工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-3点
	<input type="checkbox"/> 8.その他  理由：	←点数を入力
	<input type="checkbox"/> 9.項目該当なし	

① 本考査項目（7.法令遵守等）で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。  
 ② 「施工」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。  
 ③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明品、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。  
 ④ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8.他の項目で減ずる措置を行う。

【上記で評価する場合の適応事例】

1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。  
 2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。  
 3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。  
 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。  
 5.当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。  
 6.一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。  
 7.入国管理局に違反する外国人の不法就労者判明し、送検された。  
 8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。  
 9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。  
 10.下請代金を期日以内に支払っていない、不正に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。  
 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。  
 12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業会員等の暴力団関係者がいることが判明した。  
 13.下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。  
 14.安全管理が不適切であったことから、死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。  
 15.受注者が社会保険等未加入建設業者と下請契約を締結した。(発注者が特別の事情を有しないと認めた場合、又は特別の事情を有すると認めた場合で、発注者が定める一定の期間内に、当該社会保険等未加入建設業者が社会保険等につき届出の義務を履行した事実を確認できる書類が提出されなかった場合) ※工事請負契約書第7条の2

検査立会者

## 考査項目別運用表（土木）

工事名

(検査職員)

項目	細別	a	b	c	d	e
2	I	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
施工状況		<p>評価 評価対象項目 ※レは全ての工事を対象        ↓ ↓  <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されるとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立合確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請けに対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事の関係書類を事前協議に基づき過不足なく簡潔に整理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）        [ ]          ※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。     </p>				

検査職員

項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>

【判定】出来形測定値のばらつきと該当する評価対象項目数で判断し□をチェックする。

\*ばらつきの判断は別紙-4参照。

下記工事以外 評価対象項目 該当評価対象項目数

- 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。
- 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。
- 不可視部分の出来形が写真で確認できる。
- 写真管理基準の管理項目を満足している。
- 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。
- その他 (理由) [ ]

## 考査項目別運用表(土木)

(検査職員)

項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3	I 出来形及び出来ばえ	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<p>評価 評価対象項目 ※<input checked="" type="checkbox"/>は全ての工事を対象</p> <p>↓</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲であり、出来形の確認ができる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 分解整備における既存部品等の摩耗、損傷等について整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を明確に図表等に記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由) [ ]</p>	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・a, 評価値が80%以上90%未満・・・a, 評価値が70%以上80%未満・・・b, 評価値が60%以上70%未満・・・b, 評価値が60%未満・・・・c</p>					

項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3	I 出来形及び出来ばえ	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<p>評価 評価対象項目</p> <p>↓</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 機器全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が設計図書又は承諾図書どおり施工していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書どおり敷設していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 配置及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由) [ ]</p>	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・a, 評価値が80%以上90%未満・・・a, 評価値が70%以上80%未満・・・b, 評価値が60%以上70%未満・・・b,</p>					

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																										
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	□ 優れている  □ コンクリート構造物工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																										
			<p>評価 評価対象項目 ※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。</p> <p>↓ ↓</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練習を行っており、コンクリートの品質（強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、さび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足しているが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]</p> <p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。 評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</p> <p>※ばらつきの判断は別紙一4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
		50%以下	80%以下	80%を超える																															
90%以上	a	a'	b	b'																															
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																															
60%以上75%未満	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

## 考査項目別運用表(土木)

(検査職員)

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3	II 品質	□ 土工事 (切土、盛土、堤防等工事)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																																	
出来形及び出来ばえ			評価 評価対象項目	※評価対象項目の履行状況(評価値)と品質関係の試験結果のばらつきから判断し(判断基準参照)、□をチェックする。																																						
				<p>↓</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 置き換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 一層あたりのまぎ出し厚を管理していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由) [ ]</p>																																						
				<p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> <p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 0.0%</p>																																						
				<p>1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																					
		50%以下	80%以下	80%を超える																																						
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																					
	60%未満	b'	c	c	c																																					
				<p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																						
項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3	II 品質	□ 護岸、 根固、 水制工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																																	
出来形及び出来ばえ			評価 評価対象項目	※評価対象項目の履行状況(評価値)と品質関係の試験結果のばらつきから判断し(判断基準参照)、□をチェックする。																																						
				<p>↓</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 護岸工の端部や田縁部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由) [ ]</p>																																						
				<p>※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p> <p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 57.1%</p>																																						
				<p>1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																					
		50%以下	80%以下	80%を超える																																						
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																					
	60%未満	b'	c	c	c																																					
				<p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																						

項目	編別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 優れている  評価 評価対象項目 <b>↓</b> <b>【工場製作関係】</b> <input type="checkbox"/> 鋼材の種別を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくられが削り取られているなどきめ細やかに制作していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 素地調整を行つ場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由) [ ] <b>【架設関係】</b> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装禁止条件で塗装を行っていないことを確認。 <input type="checkbox"/> その他 (理由) [ ]	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。																																				
					<b>※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。</b>																																		
		評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%																																					
		<b>●判断基準</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																		
	75%以上90%未満	a	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		
		注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																					

検査職員

## 考査項目別運用表(土木)

(検査職員)

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3 出来形及び出来ばえ	品質		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																														
			<p>評価 評価対象項目  <math>\downarrow</math>  <b>【共通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 運搬時間、打設時の投入の高さ、締固時のバイプレーテーの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。（塞中及び暑中コンクリート等を含む）</li> <li><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び土保工の取り外しを行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由）            [ ]</li> </ul> <p><b>【砂防構造物工事に適用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ポルトの綿付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ポルトの綿付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由）            [ ]</li> </ul> <p><b>【地すべり対策工事（抑止杭・集水井戸工事を含む）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ライナーブレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ライナーブレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 集、排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由）            [ ]</li> </ul> <p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 57.1%</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評価値	90%以上	a	a	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																		
		50%以下	80%以下	80%を超える																																			
評価値	90%以上	a	a	b	b																																		
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
	60%未満	b'	c	c	c																																		

項目	編別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																							
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。																																							
		※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。 ↓ <b>【路床・路盤工関係】</b> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面・下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がりを20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]  <b>【アスファルト舗装工関係】</b> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗装時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 各層の縫ぎ目の位置が、設計図書に定められた位置以上であることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 縦縫目及び横縫目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]  <b>【コンクリート舗装工関係】</b> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようにコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]  評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 57.1%																																														
●判断基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th colspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td colspan="2">b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td colspan="2">b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td colspan="2">c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td colspan="2">c</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ばらつきの判断は別紙一4参照</p> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができる場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>												ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能				50%以下	80%以下	80%を超える			評価値	90%以上	a	a'	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																											
		50%以下	80%以下	80%を超える																																												
評価値	90%以上	a	a'	b	b																																											
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																											
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																											
	60%未満	b'	c	c	c																																											

検査職員

項目	種別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																																		
評価 評価対象項目 ↓ ↓ ※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。  <input type="checkbox"/> ✓ 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 根入れが図面通り実施されていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> ✓ コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 繰目処理が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> ✓ 製品に破損がなく適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> ✓ 構造物周辺の埋戻し、締固め等の処理を適切に行っている。																																										
$\boxed{\text{評価値(%) = 評価数} \text{ / } \text{対象評価項目数} = 50.0\%}$																																										
<input type="checkbox"/> コンクリート 二次製品工事 (L型、 BOX、U字 溝、縁石ブ ロック、B F)  ※ばらつきの判断は別紙-4参照																																										
<b>●判断基準</b> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評 価 値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>												ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評 価 値	90%以上	a	a	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																					
		50%以下	80%以下	80%を超える																																						
評 価 値	90%以上	a	a	b	b																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																					
	60%未満	b'	c	c	c																																					
注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																										

検査職員

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	□ 優れている  評価 対象項目 ↓ ↓	□ bより優れている	□ やや優れている	□ Cより優れている	□ 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。	

※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。

- ✓ 仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。
- ✓ 材料の品質規格証明書が整備され、仕様や形状等の確認を行っていることが確認できる。
- ✓ 管渠工において、目立った蛇行やたるみがない。
- ✓ 管渠工において、漏水の原因となるクラックや構造的に有害となるクラックがない。
- ✓ 管渠工において、管渠継手部及び管渠とマンホールの接合部の処理や仕上げが水密性を確保していることが確認できる。
- ✓ 推進・シールド工において、滑材・裏込材の注入が十分に充填されていることが確認できる。
- ✓ 推進・シールド工において、推進力、推進速度、排土量等の推進管理を実施していることが確認できる。
- ✓ マンホールにおいて、漏水の原因となるクラックや構造的に有害となるクラックがない。
- ✓ マンホールの連結部には、止水シール・止水ゴム等が適切に設置され、水密性を確保していることが確認できる。
- ✓ マンホールのインバートにおいて、表面仕上げが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- ✓ 施工に当たって、掘削（掘進）、土留、地下水排除処理等による周辺地盤等への影響調査を実施し施工していることが確認できる。
- ✓ 埋戻工において、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- ✓ 補装工において、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。

$$\text{評価値(%)} = \text{評価数} / \text{対象評価項目数} = 50.0\%$$

□

下水道工事  
(開削、推進、シールド工)

※ばらつきの判断は別紙-4参照

●判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90%以上	a	a	b	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c	c
	60%未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

検査職員

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																					
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																																					
		評価 対象評価項目 ↓ ↓ ※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。																																												
<p style="margin-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> □ 管材料は、日本工業規格・日本水道協会規格等の品質規格証明書が整備されている。  <input type="checkbox"/> □ 接合面が適切な処理を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> □ 接合機材の管理・取扱が適切に行っていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 接合結果が記録され、確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 管布設状況の記録がなされ、整理されている。  <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 施工基面が平滑に仕上げられている。  <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 施工条件に適した方法で作業が行われている。  <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 付属構造物にきめ細かな施工がうかがえる。  <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 埋戻しにおいて、締固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下がみられない。  <input checked="" type="checkbox"/> ✓ 補装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、仕上がり状態がよい。         </p>																																														
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 100.0%</div>																																														
<p>※ばらつきの判断は別紙-4 参照</p>																																														
<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th colspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</td> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> <td></td> </tr> <tr> <th>75%以上90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> <td></td> </tr> <tr> <th>60%以上75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td></td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える			評価値	90%以上	a	a	b	b		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																									
		50%以下	80%以下	80%を超える																																										
評価値	90%以上	a	a	b	b																																									
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																									
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																									
	60%未満	b'	c	c	c																																									

検査職員

## 考査項目別運用表(土木)

(検査職員)

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																													
		評価 対象項目 <span style="color:red;">※評価対象項目の履行状況(評価値)と品質関係の試験結果のばらつきから判断し(判断基準参照)、□をチェックする。</span>																																				
<p>↓ 【共通】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩落が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩落が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由)  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[ ]</span></p> <p>】</p> <p>【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の使用を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由)  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[ ]</span></p> <p>】</p> <p>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由)  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[ ]</span></p> <p>】</p> <p>【現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーベークを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 層間に、はく離が無いことが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由)  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[ ]</span></p> <p>】</p> <p style="text-align: center;"><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</span> ※ばらつきの判断は別紙一4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>										評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
		50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																		
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
60%未満	b'	c	c	c																																		

項目	編別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																					
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。																																						
		<p>評価 評価対象項目 <b>*評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し※判断基準参照』、□をチェックする。</b></p> <p>↓  <b>【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒・場所打・深礪等）】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込め注入の圧力などが施工記録により確認できる。  <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）  [ ]</p> <p><b>【地盤改良関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確保できる。  <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）  [ ]</p> <p style="text-align: center;"><b>[評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 100.0%]</b></p> <p>●判断基準  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">はらつきで判断可能</th> <th colspan="2">はらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td colspan="2">b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td colspan="2">b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td colspan="2">c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td colspan="2">c</td> </tr> </tbody> </table> </p> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>										はらつきで判断可能			はらつきで判断不可能				50%以下	80%以下	80%を超える			評価値	90%以上	a	a'	b	b'		75%以上90%未満	a'	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c
		はらつきで判断可能			はらつきで判断不可能																																									
		50%以下	80%以下	80%を超える																																										
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																									
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																									
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																									
	60%未満	b'	c	c	c																																									

検査職員

## 考査項目別運用表(土木)

(検査職員)

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3 出来形 及び 出来 ばえ	II 品質	□ コンクリート 橋上部工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																																	
			<p>評価 評価対象項目 ※評価対象项目的履行状況(評価値)と品質関係の試験結果のばらつきから判断し(判断基準参照)、□をチェックする。</p> <p>↓ ↓</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。          (塞中及び暑中コンクリート等を含む)  <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 鉄骨の組み立て及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> プレヒーミングのフレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリフレーションを事前に実施していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれれた供試体を用いていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。  <input type="checkbox"/> その他 (理由)  [ ]</p>																																							
<input type="text"/> 評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 133.3%																																										
<p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評 価 値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>												ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能			50%以下	80%以下	80%を超える		評 価 値	90%以上	a	a	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																					
		50%以下	80%以下	80%を超える																																						
評 価 値	90%以上	a	a	b	b																																					
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																					
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																					
	60%未満	b'	c	c	c																																					
<p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>																																										

項目	編別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																							
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	□ 優れている  評価 ↓ 評価対象項目 ↓	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。																																							
			※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装を使用前に攪拌し容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗料の空き缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]																																													
		□ 塗装工事																																														
			<input type="text"/> 評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 40.0%																																													
			※ばらつきの判断は別紙-4参照																																													
		●判断基準	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th colspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td colspan="2">b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td colspan="2">b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td colspan="2">c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td colspan="2">c</td> </tr> </tbody> </table>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能				50%以下	80%以下	80%を超える			評価値	90%以上	a	a'	b	b'		75%以上90%未満	a	b	b'	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c	
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																											
		50%以下	80%以下	80%を超える																																												
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																											
	75%以上90%未満	a	b	b'	b'																																											
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																											
	60%未満	b'	c	c	c																																											
			注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																													

検査職員

## 考査項目別運用表(土木)

(検査職員)

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	トンネル工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。																								
			<p>評価 評価対象項目 ※評価対象項目の履行状況(評価値)と品質関係の試験結果のばらつきから判断しく判断基準参照)、□をチェックする。</p> <p>↓ ↓</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が設計図書の使用を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等除いた後に吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密接するよう施工していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を掃除した上、温潤状態で施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上で施工していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由) [ ] ]</p>																														
<p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 33.3%</p> <p>※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2">90%以上</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>										評価値	90%以上	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	75%以上90%未満	a	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	90%以上	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																												
		50%以下	80%以下	80%を超える																													
75%以上90%未満	a	a'	b	b'																													
60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
60%未満	b'	c	c	c																													

検査職員

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	植栽工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。																												
			<p style="text-align: center;">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。</p> <p style="text-align: center;">評価 対象項目 ↓ ↓</p> <p> <input type="checkbox"/> 活着が促されるような管理をしていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 樹木などには損傷、はろくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の選定、整形その他の必要な手入れを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り、植穴底部を耕していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[ ]</span> </p>																																		
			<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></p> <p style="text-align: center;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 40.0%</p>																																		
			<p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">はらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>								はらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	はらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
			<p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>																																		

検査職員

別紙-3⑧

### 考査項目別運用表（土木）

( 檢查職員 )

検査職員

項目	編別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																																							
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> bより優れている <input type="checkbox"/> cより優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> bより優れている <input type="checkbox"/> cより優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> bより優れている <input type="checkbox"/> cより優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> bより優れている <input type="checkbox"/> cより優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 優れている <input type="checkbox"/> bより優れている <input type="checkbox"/> cより優れている <input type="checkbox"/> やや優れている <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。	<p style="color: red;">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し〔判断基準参照〕、□をチェックする。</p> <p>評価 ↓ 評価対象項目 ↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行つてあり、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]</li> </ul>																																								
									<input type="checkbox"/> 電線共同溝工事																																							
			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 100.0%</div>																																													
			<p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">はらつきで判断可能</th> <th colspan="2">はらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									はらつきで判断可能			はらつきで判断不可能				50%以下	80%以下	80%を超える			評価値	90%以上	a	a'	b	b'		75%以上90%未満	a	b	b	b'		60%以上75%未満	b	b'	c	c		60%未満	b'	c	c	c	
		はらつきで判断可能			はらつきで判断不可能																																											
		50%以下	80%以下	80%を超える																																												
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																											
	75%以上90%未満	a	b	b	b'																																											
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																											
	60%未満	b'	c	c	c																																											
			<p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>																																													

検査職員

## 考査項目別運用表（土木）

( 検査職員 )

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質		優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。 <input type="checkbox"/> d、eに該当ならば□をチェック。
維持工事 (付属物工、 応急処理等)		□	<input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督職員の支持事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての対案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/> 理由 _____	<input type="checkbox"/> 理由 _____					
			<input type="checkbox"/> 理由 _____	<input type="checkbox"/> 理由 _____					
			<input type="checkbox"/> 理由 _____						
<p>●判断基準</p> <p>該当項目が6項目以上 ······ a      該当項目が5項目 ······ a'      該当項目が4項目 ······ b      該当項目が3項目 ······ b'      該当項目が2項目以下 ······ c</p>									
<p>注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。      ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>									

項目	編別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	優れている	bより優れている	やや優れている	Cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。  ※ d、eに該当ならば□をチェック。
		<p><input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 監督職員の支持事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての対案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 _____</p>							

●判断基準  
 該当項目が6項目以上 ..... a.  
 該当項目が5項目 ..... a'  
 該当項目が4項目 ..... b  
 該当項目が3項目 ..... b'  
 該当項目が2項目以下 ..... c

注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。  
 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。

## 考査項目別運用表（土木）

( 検査職員 )

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3 出来形 及び出来 ばえ	II 品質	機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	Cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が該当ならば□をチェック。  ※ d, eに該当ならば□をチェック。

評価 評価対象項目  
↓  
↓

材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し、品質の確認ができる。  
 設備の機能及び性能が、承諾図書のことおり確保され、品質の確認ができる。  
 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。  
 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。  
 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。  
 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。  
 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。  
 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。  
 小配管、電気配線、配管が承諾図書のことおり敷設していることが確認できる。  
 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。  
 完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。  
 機器の配置が点検しやすいように工夫していることが確認できる。  
 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。  
 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。〈確認資料：試験成績書〉  
 パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。  
 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。  
 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。  
 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。  
 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいることが確認できる。  
 その他（理由）

[ ]

評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = #DIV/0!

●判断基準

評価値が90%以上 ····· a  
 評価値が80%以上90%未満··· a'  
 評価値が70%以上80%未満··· b  
 評価値が60%以上70%未満··· b'  
 評価値が60%未満 ····· c

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	□ 電気設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。 ※ d、eに該当ならば□をチェック。
			評価 評価対象項目 ↓ □ 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施していることが確認できる。 ✓ ✓ 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ✓ ✓ 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足して成績書にまとめていることが確認できる。 ✓ ✓ 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 ✓ ✓ ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 □ ✓ 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ✓ ✓ 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 ✓ ✓ 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ✓ ✓ 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 □ ✓ 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。 ✓ ✓ 完成図書で定期的な点検や交換をする部品及び箇所を明示していることが確認できる。 □ ✓ 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 □ □ その他（理由） [  評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 60.0%  ●判断基準 評価値が90%以上 ..... a, 評価値が80%以上90%未満 ..... a', 評価値が70%以上80%未満 ..... b, 評価値が60%以上70%未満 ..... b', 評価値が60%未満 ..... c						

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	□ 通信設備工事 ・ 受変電設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査職員が修補指示を行つた。 ※ d、eに該当ならば□をチェック。

項目	細別	工種 ※□にチェック	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
出来形及び出来ばえ	Ⅲ 海岸工事 トンネル工事 □	評価対象項目 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> クラックが無い。 <input checked="" type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 沸水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d			
		評価対象項目 <input checked="" type="checkbox"/> 補装の平坦性が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d			

## 考査項目別運用表（土木）

(検査職員)

項目	細別	工種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来 形及び 出来 ばえ	III 基礎工事 (地盤改良等 を含む)  □	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。  ※ 地盤改良は○評価とする。		○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが、きめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが、堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 管理設置位置が適正である。 <input type="checkbox"/> 管の接合状況が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し及び路面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。		○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		

## 考査項目別運用表(土木)

(検査職員)

項目	細別	工種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来 形 及び 出来 ばえ	III 出来 ばえ □	予防柵等工事 (雪崩防止柵等)	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 材部表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 既成構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		
		コンクリート 二次製品工事 (L型、 Box、U字 溝、縁石ブ ロック、BF 等) □	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 既成構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		
	□ 下水道工事 □	評価対象項目 □構造物の通りが良い。 □内空面に補修の箇所がない。 □内空面にクラック、傷がない。 □漏水がない。 □施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 □全体的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d			
		評価対象項目 □ほ場面の凹凸が少なく、指定された勾配、均平度となっている。 □ほ場の隅角部の施工がきめ細やかに施工されている。 □のり面整形が良好である。 □畦畔の通りが良く凹凸がない。 □小構造物等にきめ細やかな施工がされている。 □全体的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d			
	□ 区画整理工事 □	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に傷、錆、補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> のり面、管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d			
		評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 波除ブロック等の施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	○判断基準 該当8項目以上・・・a 該当7,6項目・・・b 該当5,4項目・・・c 該当3項目以下・・・d			

項目	細別	工種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来 ばえ	III 出来 ばえ	□ 機械設備工事	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全般的な美観が良い。	○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		
			評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全般的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		
		□ 維持修繕工事	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全般的な美観が良い。	○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		
			評価対象項目 <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装（含、仮復旧舗装）の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来栄えの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全般的な美観が良い。	○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d		
		□ 通信設備工事 受変電設備工事	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全般的な美観が良い。	○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d		
			評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由_____	○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d		
		□ 上記以外の工事 又は 合併工事	<input type="checkbox"/> 理由_____			
			<input type="checkbox"/> 理由_____			
			<input type="checkbox"/> 理由_____			
			<input type="checkbox"/> 理由_____			
			<input type="checkbox"/> 理由_____			

※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。

(R6.4.1改正)  
「施工プロセス」のチェックリスト

発注者名	塩尻市
担当課	
監督員	

1. 工事名
2. 工期
3. 受注者名
4. 契約額

- ① 「施工プロセス」チェックリストは、共通仕様書、契約書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に実施されているかを監督員等が確認する。  
 ② チェック欄では、書類もしくは現場等で確認した月日、及びその内容がOKであれば□にマークを記入し、OKでなければ、備考欄に指示事項や正状況等を記入する。  
 ③ 用語の定義については、契約後：当初契約後、変更後：工期内に行う契約変更後とする。

考 査 項 目	細 別	確認項目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チェック時期(指示事項)				備考 (指示事項及び その是正状況 等)
				着手前	施工中		完成時	
1 施 工 体 制 65	I	○工程表	・契約締結の5日以内に、工程表が提出された。(契約後、変更後)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	建設工事請負契約書第3条
		○コリンズへの登録	・事前に監督員等の確認を受け、契約後等の10日以内に登録機関に申請した。(受注後、変更後、完成・訂正時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □
		○品質証明	・品質証明員の資格(身分及び経歴)が適正である。また、品質証明員に関する資料を書類・工事途中及び検査時の事前に品質確認を行い、その結果を所定の様式により提出了した。(検査前までに)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
		※品質証明対象工事(仕)1-1-1-28に該当しない場合は削除	・品質証明は、出来高、品質及び写真管理等、工事全般にわたり適切(数量も含む)に実施した。		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □
		○建設業退職金共済制度等	・掛金収納書又は書面を契約締結後1ヶ月以内※に提出した。(契約後、増額変更後) ※電子申請の場合は40%以内	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
			・建設業退職共済証紙の配布を受け払い簿等により適切に管理している。(施工時適宜) ※電子申請の場合完成時		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □
			・「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識が現場に掲示している。(施工時1回程度)		( / ) □			
			・労災保険関係の項目が現場の見やすい場所に掲示している。(施工時1回程度)		( / ) □			
			・建退共未加入の下請負人について、中小企業退職金共済制度等への加入が証明書類により確認できる。【現場備付の書類を確認】		( / ) □			
		○請負代金内訳書	・契約締結後5日以内に、所定の様式で提出した。(約款第3号) ・法定福利費が1/2以上確保されている。	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	

○施工体制台帳	・施工体制台帳及び作業員名簿を現場に備え付けるとともに、その写しを提出した。 （施工時の当初、施工体制変更時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・施工体制台帳に下請負契約書（写）及び再下請負通知書※1を添付している。 （施工時の当初、施工体制変更時）【現場備付の書類を確認】		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・施工体制台帳及び再下請負通知書に、健康保険、厚生年金保険、雇用保険等の加入状況、外国人従事状況を記載している。 （施工時の当初、施工体制変更時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・施工体制台帳作成建設工事の下請負人に 対する通知の写しを現場に掲示している。		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・下請契約にあたり、標準見積書を活用した契約履行がされており、下請契約額の把握が適切に行われている。 （施工時の当初、施工体制変更時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
○施工体制図	・施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げるとともにその写しを提出している。 （施工時の当初、変更時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・施工体系図に記載のない業者が作業していない。 （施工時 1回／月程度）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・施工体系図に記載されている主任技術者及び施工計画書に記載されている技術者が本人である。 （施工時の当初、変更時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・元請負人がその下請工事の施工に実質的に関与し、作業内容を確認している。 （施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
○建設業許可標識	・建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し、監理技術者を正しく記載している。 （施工時1回程度）		( / ) <input type="checkbox"/>				建設業法40条
○法定外の労災保険付保	・保険契約の証券又はこれに替わるものにより確認できる。 【現場備付の書類を確認】		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
現場チェック時の所見等	施工体制一般に関して 月 日 月 日 月 日						

I 施 工 体 制  II 配 置 技 術 者 ／ 現 場 代 理 人 ・ 監 理 技 術	○現場代理人	・現場代理人は、現場に常駐している。 (施工時 1回／月程度)	<input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・現場代理人は、監督員等との連絡調整及び対応を書面で行っている。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	○専門技術者	・専門技術者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>					
	○作業主任者	・作業主任者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>					
	○監理技術者（主任技術者）の専任制  ※専任が必要な技術者 ・監理技術者 ・契約額4,000万円以上の工事の主任技術者	・資格者証の内容を確認した。(着手前)	( / ) <input type="checkbox"/>					
		・配置予定技術者、通知による監理技術者、施工体制台帳に記載された管理技術者と監理技術者証に記。載された技術者及び本人が同一であった。(着手前)	( / ) <input type="checkbox"/>					
		・主任（監理）技術者と同じ資格者（基本要件）を1名増員して配置している※1	( / ) <input type="checkbox"/>					
		・現場に専任していた。(施工時 1回／月程度)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的に係わっていた。(施工時、打合せ時)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	○登録基幹技能者 (総合評価落札方式)	・施工に先立ち、創意工夫又は提案をもつて工事を進めている。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・講習修了証の内容を確認した。(着手前)	( / ) <input type="checkbox"/>					
		・対象工種作業中、現場に配置している。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	○建設キャリアアップシステム	・着手時に監督員と協議した内容を実施していることが確認できる。	( / ) <input type="checkbox"/>					
	○担当技術者	・担当技術者との対応が適切である。(発注者支援業務又は工事監督支援業務委託等の場合)(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	○下請負者の把握	・下請負者が国土交通省の工事指名競争参加資格者である場合には、指名停止期間中でない。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・下請負者に県内企業を採用している。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
者 ・ 主 任  技 術 者 等	現場チェック時の所見等	配置技術者／現場代理人・監理技術者・主任技術者 に関する 月 日 月 日 月 日						

2 施 工 状 況 理	I ○設計図書の照査等	・契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。(着手前、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・現場との相違等がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。(着手前、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>				
	○施工計画書	・工事着手前(変更を含む)に、提出した。(着手前、変更時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・記載内容と現場施工方法とが一致している。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
		・記載内容(作業手順書等)と現場施工体制が一致している。		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
		・記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。(着手前、変更時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
	○施工管理 ・工事材料管理 ・出来形、品質管理	・工事材料の資料の整理及び確認がされ、管理している。(施工時、完成時)		( / ) <input type="checkbox"/>			
		・品質確保のための対策など施工に関する工夫が確認できる。(施工時、完成時)		( / ) <input type="checkbox"/>			
		・日常の出来事、出来事、品質管理を適時・的確に実施している。(施工時、完成時)		( / ) <input type="checkbox"/>			
		・仕様書等に定められた事項や独自の取り組み、また、地域等より評価されるものがある。(施工時、完成時)		( / ) <input type="checkbox"/>			
	○検査(確認を含む)及び立会い等の調整	・段階確認の確認時期・内容が適切である。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
		・工事打合せ簿を不足なく整理している。(完成時)					( / ) <input type="checkbox"/>
I 施	○工事の着手	・工事開始日後、準備期間内(特記仕様書等に定めがない場合は30日)に工事に着手した。(着手時)	( / ) <input type="checkbox"/>	着手日 ( / )			
工 管 理	○支給材料及び貸与品	・使用予定14日前までに、品名、数量、品質、規格又は性能を記した要求書を提出した。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	

○建設副産物 及び建設廃棄物	説明書について、以下の項目を契約別に書面により説明した。 ①解体工事の場合、解体する建築物等の構造 ②新築工事の場合、使用する特定建設資材の種類 ③工事着手の時期及び工程概要 ④分別解体等の計画 ⑤解体工事の場合、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の目込み	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		建設リサイクル法12条1
	契約書別紙（分別解体の方法等）について、以下の内容を記載している。 ・分別解体等の方法、解体工事に要する費用 ・（特定建設資材廃棄物について）再資源化等をするための施設の名称及び所在地、再資源化等に要する費用	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		建設リサイクル法13条
	受注者は、産業廃棄物管理票（マニュフェスト）により適正に処理されていることを確認し、監督員等に提示した。（施工時、完成時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成（原則COBRIS利用）し提出した。	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・再資源利用（促進）計画を作成し、内容についての報告・説明がされている。（施工計画時・完成時）	( / ) <input type="checkbox"/>					
	・再生資源利用（促進）計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げられている。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・建設リサイクル法に関する告知書（発注者から提供された通知書の写しを添付）により、下請業者に対して告知している。 【現場備え付けの書類で確認】	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>				建設リサイクル法11条
	・再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成していることがCOBRISにより確認できる。ただし、EXCEL様式で作成している場合は、再生資源化等報告書に添付し提出している。（完成時）				( / ) <input type="checkbox"/>		
○指定建設機械類の確認	・指定建設機械（排出ガス対策型・低騒音型・低振動型建設機械）を使用している。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
○過積載防止対策	施工計画書に過積載防止対策の記載があり、かつ、適切である。（着手前） 施工計画に基づき過積載防止対策・点検を実施している。（施工中） 点検結果により過積載防止が確認できる。（完成時）	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
現場チェック時の所見等	施工管理に関して 月 日 月 日 月 日						
II 工 程 管 理	○工程管理	・工程のフォローアップ等を実施し、工程管理を行っている。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
		・現場条件変更への対応、地元調整を積極的に行い、施工の停滞が見られない。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
	・作業員の休日確保を行っていることが確認できる。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	現場チェック時の所見等	工程管理に関して 月 日 月 日 月 日					

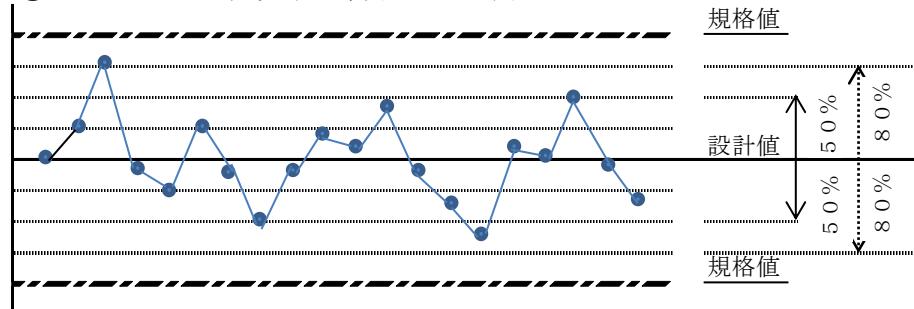
III 安 全 対 策	○安全活動	・災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>	安衛法30条			
		・店舗パトロールを実施し、記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・安全教育・訓練等を半日以上/月実施し、記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・新規入場者教育を実施し、記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>	安衛則35条			
		・過積載防止に取り組んでいる記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・使用機械、車両等の点検整備等がされ、記録がある。(施工時 1回/月程度)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・重機操作で、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置がなされた点検記録等がある。(施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・山留め、仮締切等の設置後の点検及び管理の記録がある。(施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等により実施され、記録がある。(施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・保安施設等の整理・設置・管理が的確であり、記録があり。(施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・地下埋設物及び架空線がある場合、事故防止対策に取り組んでいる。(着手前、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
○安全パトロールの指摘事項の処理		・各種安全パトロールでの指摘事項や是正事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者は正報告した記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		現場チェック時の所見等	安全対策に関して 月 日 月 日				
IV 対 外 関 係	○関係機関等	・関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整をした記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関しての苦情対応を適切に行い、記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・隣接工事又は施工上密接に関連する工事の請負業者と相互に協力をを行っている記録がある。(施工時、完成時)	( / ) <input type="checkbox"/>				
現場チェック時の所見等		対外関係に関して 月 日 月 日					
その他	○現場環境改善費	・「現場環境改善費実施計画表」を提出している。(着手前)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・実施状況写真が提出され、5つの内容が実施されたことが確認できる。(完成時)					( / ) <input type="checkbox"/>
週休2日	○週休2日	・施工計画書に法定休日・所定休日を明記し週休2日実施計画を作成している。(着手前)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・週休2日を実施する掲示板を作成し、工事現場に設置している。(施工時1回程度)	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・工事記録等に、現場閉所日が明記されており週休2日の達成を確認できる(完成時)					( / ) <input type="checkbox"/>
ICT活用工事	○ICT活用工事	・実施内容について施工計画時に監督員と協議し、承認を得ている。	( / ) <input type="checkbox"/>				
		・施工計画書通りの施工を行っている。また、しゅん工書類で確認できる。		( / ) <input type="checkbox"/>			

## 1. 出来形および品質のばらつきの考え方

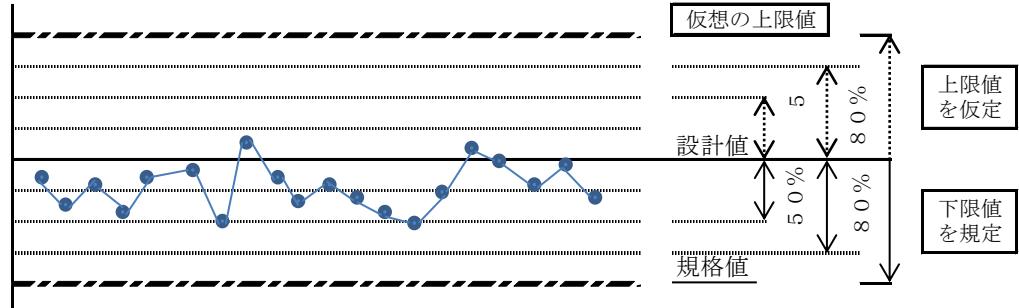
## 【管理図の場合】

## 上・下限値がある場合

①ばらつきが50%以下と判断できる例

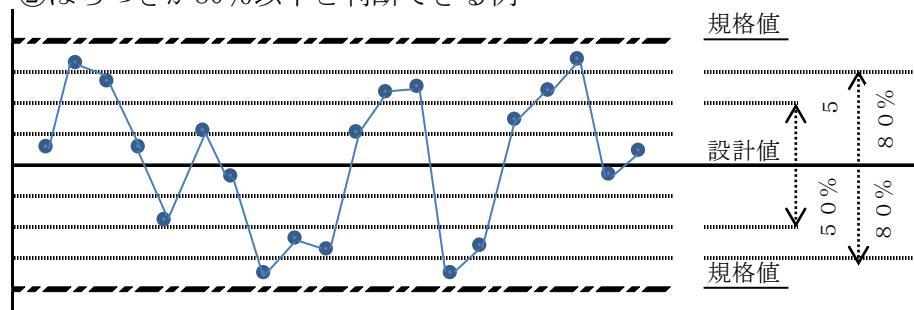


## 下限値のみの場合



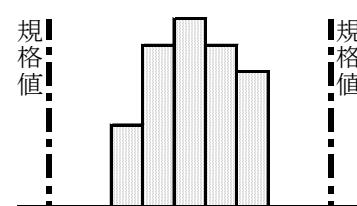
※上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

②ばらつきが80%以下と判断できる例

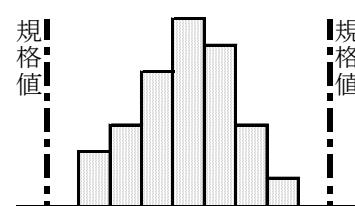


## 【度数表または、ヒストグラムの場合】

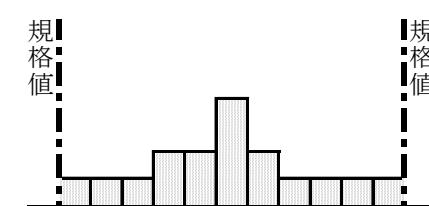
ばらつきが小さい



ばらついでいる



ばらつきが大きい



## 2. 多工種複合工事における品質、出来ばえ評価の工種選定について

- (1) 主たる工種で評定する。
- (2) コンクリート橋はプレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。

## 3. コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では、「コンクリートのひび割れ調査、補修、補強指針」に基づき進行性または有害なクラックに該当するか否かを調査する。
- (2) 「進行性または有害なクラックが発生し、発生したクラックに対しては有識者（大学教授等）の意見に基づく処理をしている」等が見られたら、C評価とする。
- (3) 「進行性または有害なクラックがある」場合で、無処理の場合は、必要に応じて、d またはe評価とする。

※有害なクラックの目安は0.2mm程度とする。（ただし、鉄筋の腐食環境が厳しく、コンクリート構造物の耐久性に及ぼす有害性が大きい場合は0.1mm程度とし、また、防水性に及ぼす有害性が大きい場合は0.05mmとする。）

参考文献：「日本コンクリート工学協会のひび割れ調査、補修・補強指針」

## 4. その他

- (1) 評定は、「施工プロセス」チェックリストを活用して行う。
- (2) 「5.創意工夫」、「6.社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して評定を行う。